

チャレンジ通信

埼玉県議会議員 自由民主党議員団

なかやしき慎一

弥生に思う

昨年の3月25日、第126代埼玉県議会議員に就任し一年を迎えようとしています。コロナと経済・社会活動を両立させようと国を挙げて取り組んできた令和4年度、私も数多くの「公務」やイベントなどに出席し、数多くの方々との出会いや気づきをいただきました。これは正に、県議会を代表する「議長」という役割を務めさせていただいたからこそのであり、地元鴻巣から県議会へとお送りいただいた市民の皆様から感謝いたします。

「ありがとうございます。」さて、この一年議長と知事という二元代表のトッポ同士として切磋琢磨させていただいた大野元裕知事は、「令和5年度を「ポストコロナ元年」とすべく予算を編成されました。私も「4月の大事」を成し遂げ、議長としての経験を活かし、「承認」した予算が、適切に執行されているかのチェック、そして更なる効果を生み出せるよう、提言・提案して行く所存です。

県議会2月定例会報告 ポストコロナ元年へ！

皆様の声を県政に活かし持続可能な発展を!!

令和5年度一般会計 超大型予算 2兆2,110億9,500万円を計上



大野知事と切磋琢磨し二元代表で埼玉の未来を！

県議会2月定例会(2月20日開会～3月17日閉会)は、令和5年度一般会計当初予算(案)2兆2,110億9,500万円の計上について審議しました。

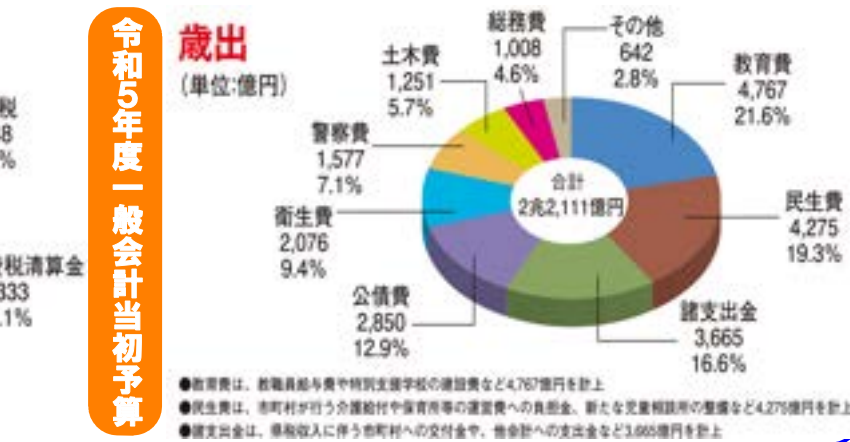
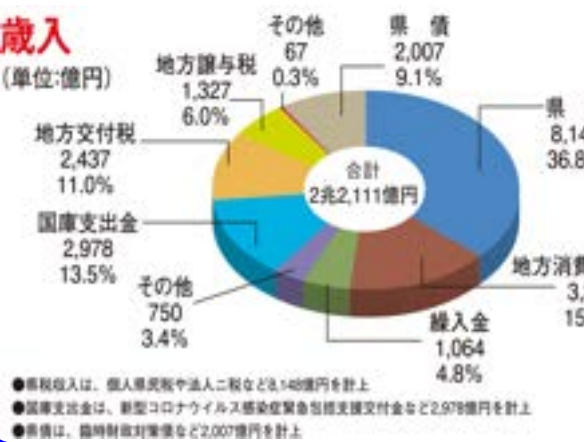
私たち自民党県議団は昨年秋、ポストコロナを見据え地域経済の活性化に全力で取り組むべきと政策大綱にまとめ、大野知事に要望してきました。令和5年度当初予算は、私たちの主張がある程度反映された内容となりました。

長引くコロナ禍に加え、昨年からのロシアによるウクライナ侵攻や円安などによる原油価格・物価高騰は、私たち県民の生活に少しずつ影響をもたらしています。

当初予算は『ポストコロナ元年』を理念として、DX(デジタルトランスフォーメーション)のさらなる推進や中小企業の事業再構築に対する支援強化などが盛り込まれ、課題の解決や経済施策を進め、県の持続可能な発展につなげていく施策となっています。



第126代 埼玉県議会議員



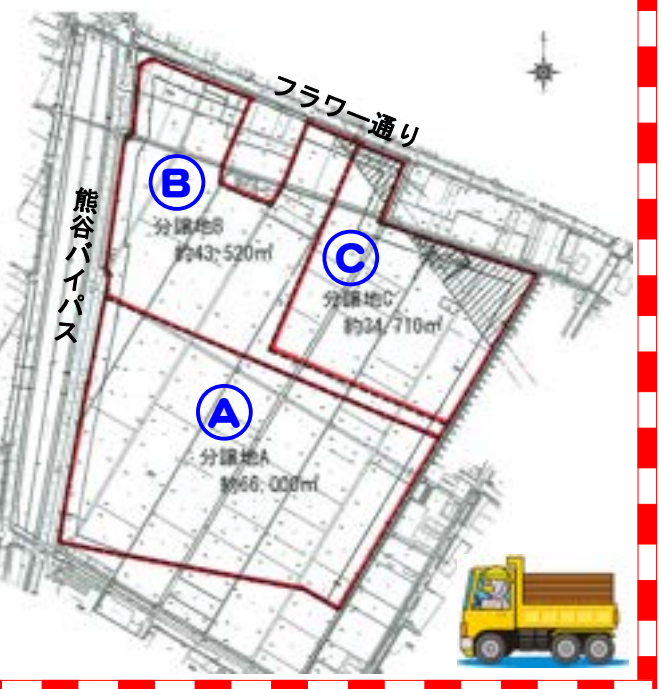
なかやしき慎一の最新情報は！

なかやしき慎一
公式サイトは、
<https://nakayashiki.net/>
QRコードから公式サイト
に簡単にアクセスできます。

なかやしき慎一 検索

箕田産業団地 進出企業内定!!

	企業名	業態	予定従業員数
A	サーパス工業株式会社	業務用機械器具製造業	当初約300人
C	株式会社仙台銘板	その他の卸売業 (工事標識等の販売レンタル)	約30人



※上記企業名の公表についてはご了解をいただいております。

平成29年度の検討段階からいよいよ進出企業の内定へと至った箕田産業団地。当初から、「製造業系の進出を！」と県企業局への働きかけをしてきた私にとって、A地区を担って頂くサーパス工業株式会社さんの内定は嬉しい限りです。サーパスさんは、理化学商品や半導体製品の製造販売の会社で、近隣2拠点を産業団地内へと一元化されると伺っています。鴻巣・吹上・川里の合併効果だった合併特例債終了後の、「稼ぐ鴻巣！」の担い手として大いに期待するところです。B地区についても製造業系の進出が予定されていますが、相談の上時期尚早とのことで報告は控えさせていただきました。

令和5年度一般会計当初予算

主な事業について 《抜粋》

社会的課題の解決と経済の両立

1. DXの推進による生産性の向上…………… 15億7,445万円

- DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進
 - 新たな申請基盤の整備・運用【新規】/全庁GIS基盤の整備・運用【新規】/デジタル関連研修の拡充、ノーコードツールの導入【新規・拡充】等
- インフラ建設管理におけるDXの推進
 - インフラデータ活用基盤の整備【新規】/電子納品保管管理システム開発【新規】等
- 3D都市モデル整備によるデータを活用したまちづくりの推進【新規】
- 建築・住宅行政手続のデジタル化
 - 要件定義業務【新規】/審査環境の整備【新規】等
- 税務行政DXの推進
 - バックオフィス連携による納税証明書の省略化【新規】/税務システム等の更なる機能強化【新規】等
- 入札事務のDX推進
 - 建設工事等入札参加資格申請のオンライン化のためのシステム改修【新規】/電子入札共同システムの再開発【新規】等
- デジタル技術を活用した県民の利便性の向上
 - キャッシュレス取納の環境整備【新規】/立会人型電子契約サービスの導入【新規】等
- 県内中小企業のDX推進
 - 埼玉県DX推進支援ネットワークの機能強化【拡充】/優れたDXの取り組みの表彰・横展開【新規】等



2. 資源のスマートな利用の推進…………… 18億8,408.7万円

- 脱炭素社会の実現に向けた中小企業や家庭への支援
 - 家庭・企業等向け省エネ・再エネ活用設備導入に対する補助【拡充】/電動車等導入に対する補助【新規】等
- | | |
|-------|--|
| 家庭向け | 太陽光パネル(7万円/kW)+蓄電池等(10万円/件)、蓄電池等(10万円/件)、エネファーム(10万円/件)等 |
| 企業等向け | 太陽光パネル(5万円/kW)+蓄電池(補助率1/3)等、再エネ活用設備(補助率2/3)、コージェネレーション(補助率1/2) |
- サーキュラーエコノミーの推進
 - サーキュラーエコノミー型ビジネスの創出【新規】/県有大規模集客施設における実証及び啓発【新規】/ワンストップ支援拠点による支援【新規】/リーディングモデルの構築【新規】等
 - 埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進
 - 市町村と企業等とのマッチングを行うガバナメントピッチの開催【新規】/プロジェクトに取り組む市町村への財政支援【拡充】(令和5年度は29市町村が取り組む)等



3. 輝き続ける人材の育成・確保…………… 2億3,307.3万円

- 産業人材の育成
 - AI・IoT関連の応用講座の新設【新規】/AI・IoT関連の基礎講座の充実【拡充】等
- 教科等横断的な学びの推進
 - 教科等横断型の教育課程の検討・実践【新規】等
- 医師確保対策の推進
 - 特設WEBサイトの構築【新規】等
- 保育士の確保・定着と保育の質の向上に向けた総合的取り組みの推進
 - 奨学金返済支援制度の創設【新規】等
- 放課後児童クラブの充実
 - 保育士養成校へのアプローチ【新規】等



新型コロナウイルス感染症の拡大防止

新型コロナウイルス感染症対策…………… 1,371億8,479.8万円

- 新型コロナウイルス感染症への対応
 - 高齢者支援型臨時施設の確保・運営【拡充】等
- 新型コロナウイルスワクチン接種の推進
 - ワクチンバスの活用【新規】等
- 福祉施設における感染拡大防止対策への支援等の実施
 - 介護施設等における感染拡大防止対策事業費/放課後児童クラブ等に係る新型コロナウイルス感染症対策事業/新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス継続支援事業/高齢者施設リリーフナース事業/感染症り患ケアラー支援対策事業 他



「日本一暮らしやすい埼玉」実現への加速 《一部抜粋》

- 防災関連公共事業の推進……………124億8,364.7万円
 - ◆埼玉版流域治水対策の継続と深化
 - ◆ドローンを活用した道路路面点検の実施 等
- 交通安全対策の推進……………29億5,591.2万円
 - ◆通学路グリーンスポットの整備
 - ◆歩道や自転車通行空間の整備
 - ◆歩車分離式信号機の整備 等
- 子育て支援の充実……………24億3,013.6万円
 - ◆安心して出産・子育てのできる相談支援と経済的支援の一体的実施
 - ◆様々な子育て家庭のニーズに対応する支援 等
- 多様なニーズに応じた教育の推進……………26億5,463万円
 - ◆いじめ・不登校等に対応するスクールカウンセラーの拡充
 - ◆特別支援学校の整備 等



- 生涯を通じた健康の確保……………3億6,374.7万円
 - ◆民間アプリを活用した新たな健康増進事業の導入 等
- 障害児・者の自立・生活支援……………1億6,104万円
 - ◆医療的ケア児等支援体制の構築
 - ◆パーキング・パーミット制度の導入 等
- 県内中小企業等に対する支援……………111億8,138.5万円
 - ◆資金繰りへの支援
 - 埼玉県中小企業制度融資総融資枠3,600億円の確保/ゼロゼロ融資の借換需要に対応
 - ◆事業再構築に向けた支援 等
- 県産木材の利用拡大……………1億496万円
 - ◆県産木材を利用した民間住宅の拡大
 - ◆供給・流通体制の構築 等

